

K-TAI

K-TAI 講習会

モビリティリゾートもてぎ
K-TAI 事務局

サーキット走行について

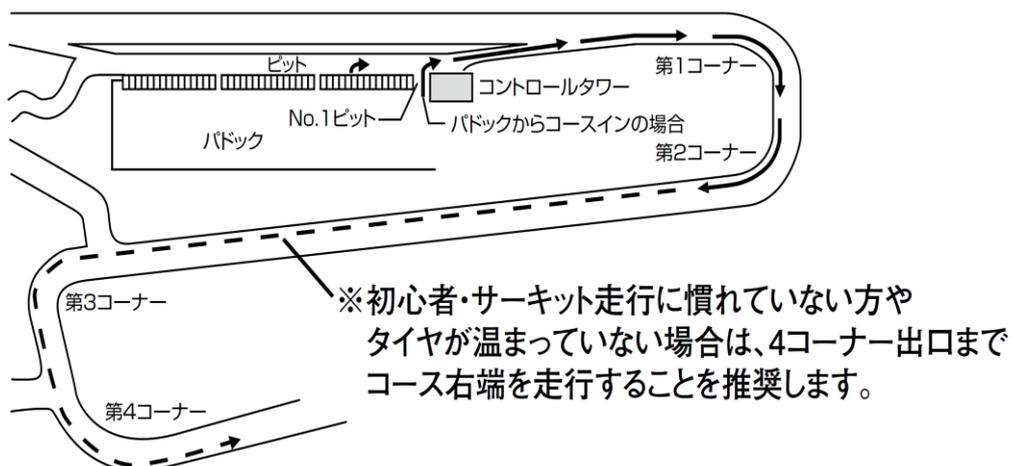
サーキット走行とは？

練習及びイベント等において、その持ち得る技量及び車両の能力において、でき得る限りより速く、かつ安全に走ることを目的として走行することをいう。

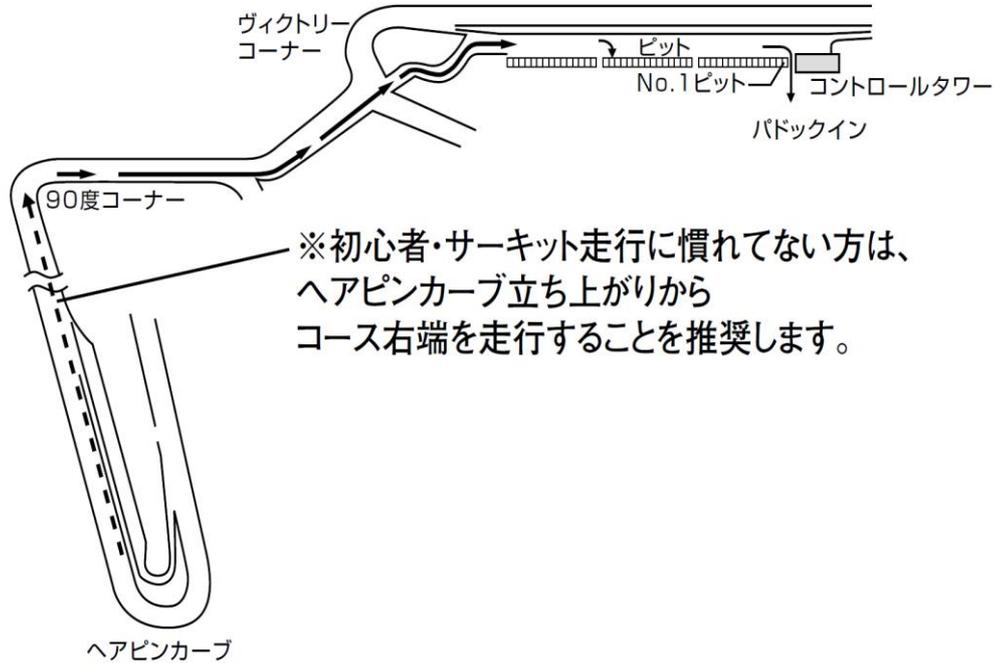
サーキット走行における遵守事項

サーキット走行する際は、各サーキットに定められた規則を熟知し、当該施設の指導員・係員、オフィシャル等の指示に従わなければいけません。

- 1) サーキット走行においては、基本的にはレコードラインを走行する者に優先権があります。
(レコードラインとは、そのサーキットをでき得る限りより速く、かつ安全に走るための理想的走行ラインを言います。)
- 2) スロー走行中の者は、レコードラインを走行する者を妨げてはいけません。
スロー走行車は基本的にはコースのピット側端（もてぎの場合右側）を走行しなければいけません。
(スロー走行とは、故障車両／初心者／ならし運転中の者／コース慣熟走行中の者を言います。)
- 3) コースインするドライバーは、ピットロードを出て第2のコーナー出口を立ち上がるまでは、コース右側に沿って走行し、その間、後方から近づく車両の走行を妨げてはいけません。レコードラインへ合流する際は、十分な速度まで加速してください。



- 4) ピットインするドライバーは、90度コーナー立ち上がりから後方を確認したのち、ロードコースピット側に車両を寄せ、手でピットインの合図を行ったのち、安全を確保しピットロードを徐行しなければいけません。



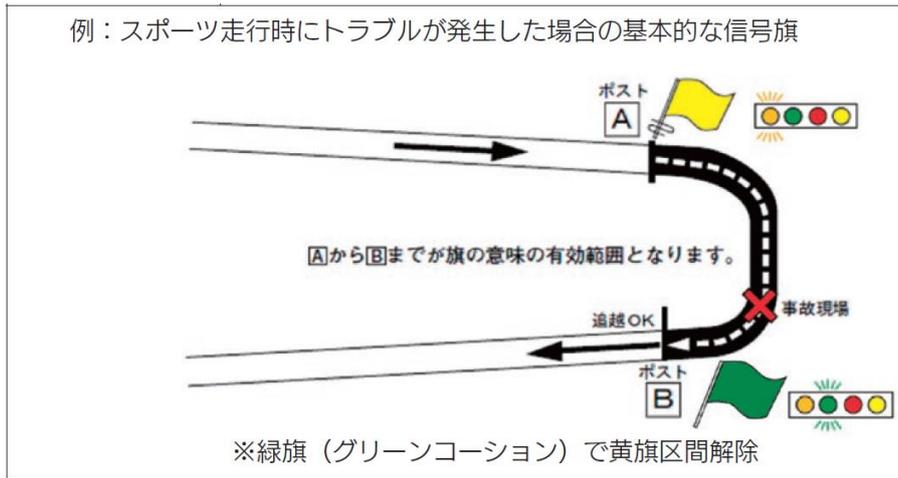
走行中の遵守事項

- 1) ライトパネル（デジタルフラッグ）／旗を確認し、その指示に従う必要があります。

<p>国旗</p> <p>レーススタート (振り降るされた瞬間にスタートです)</p>	<p>白黒斜分割旗</p> <p>スポーツ精神に反する行為をしたドライバーに対する警告。</p>	<p>黄旗(イエローフラッグ)</p> <p>危険予告 コース上(ランオフエリア含む)に危険がある。 減速・停止準備・追い越し禁止。</p>	<p>白旗(ホワイトフラッグ)</p> <p>前方にベースの速い車両が走行しています。</p>
<p>赤ストライプ付黄旗</p> <p>コース表面が滑りやすい状態。(オイルもれの可能性やコース上に落下物がある場合も含みます)</p>	<p>緑旗(グリーンフラッグ)</p> <p>・コースクリア ・先に提示された黄旗の解除。 ・レース以外の走行の1周目に各ポストで提示される。</p>	<p>赤旗(レッドフラッグ)</p> <p>走行中断の合図 前後の車両を確認し、コース右側を走行。走行車両同士の違いは禁止され、練習走行時はその周回でピットに戻る。 ・イベント時は赤旗ラインで停止する。</p>	<p>青旗(ブルーフラッグ)</p> <p>後方よりベースの速い車両が接近し、追い越される場合に振動提示される。</p>
<p>チェッカーフラッグ</p> <p>レース終了 チェッカーフラッグの表示を受けた後の危険な追い越しは禁止される。</p>	<p>黒旗(ブラックフラッグ) + 黒地に白文字サインボード</p> <p>サインボードで示された番号の競技車両は速やかにピットインする。</p>	<p>ペナルティーボード</p> <p>サインボードで示された番号の競技車両は、速やかにピットインし、ドライブスルーもしくは一旦停止のペナルティを受け、ピットイン時にピットや給油所に立ち止まらず、ドライブスルーもしくはピットロードエンドのペナルティーストップエリアに進んでください。</p>	<p>オレンジボール旗</p> <p>技術的トラブルのドライバーに対する停止命令。修理後再出走できる。</p>

フラッグの見落としは、重大な事故に繋がる危険があります。見落とし・認識間違いが無いようにしてください。

黄旗の運用例



◆ライトパネルで表示できる旗信号とボードの種類<抜粋>

黄旗1本 振動	黄旗2本 振動	白旗	青旗
One waved yellow	Two waved yellow	White	Blue
緑旗	赤旗	赤の縦縞のある黄旗	SafetyCar
Green	Red	Yellow flag with Red stripe	SC with yellow frame flashing



◆配置図



- 2) いかなる場合も、逆方向への走行（ピットロードも含む）、あるいは規定外のコースを走行してはいけません。
- 3) 前車を追い越す以外の目的で進路を著しく急激に変更することは禁止されます。
- 4) 他のドライバーの走行を妨害するような走行をしてはいけません。

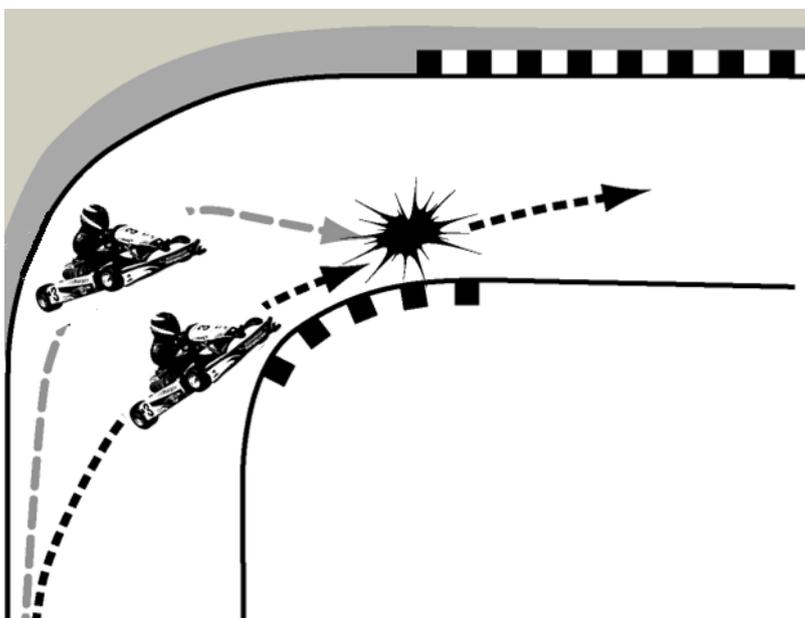
トラブル時の対応について

- 1) 走行中、車両トラブルが発生し、スロー走行になってしまった時は、周囲の状況を把握し、合図をしてからコースの右側を走行してください。
- 2) 車両トラブルなどにより走行中に車両を停止させる場合は、コース外の安全な場所に止めてください。
※コース上（アスファルト路面）には止めないでください。
やむを得ずコース上で止まってしまった場合は速やかにコース外に車両を移動させてください。
- 3) コース上でスピン停止した後に走行に復帰する際は、後続車両を充分確認して余裕を持って走行に復帰してください。
- 4) 車両トラブル・スピン・オーバーランなどでコース外（グラベルなど）に停止し、コース復帰できない場合は、速やかに安全な場所（ガードレース外側）まで避難してください。
- 5) 安全な場所（ガードレール外側）に避難するまではヘルメットは着用したままで。

走行中に見られる接触の例

- 1) コーナーでアウトにはらんでしまった車両がインにつこうとして、イン側から追い越そうとしていた車両と接触してしまう。

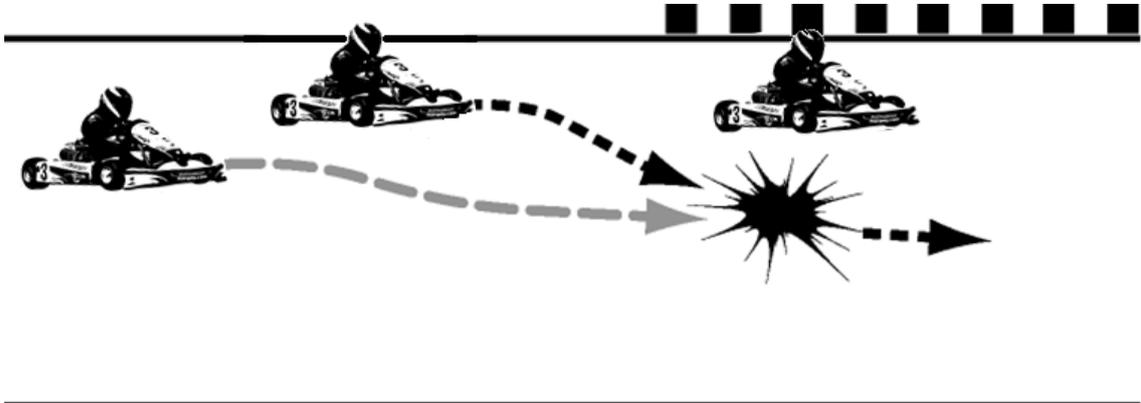
・速度の遅い車両ほど小回りがきくので突然のラインチェンジ、コーナーでの接触等予想し、余裕をもって「前を走行するドライバーの予期せぬ行動」に注意しましょう。



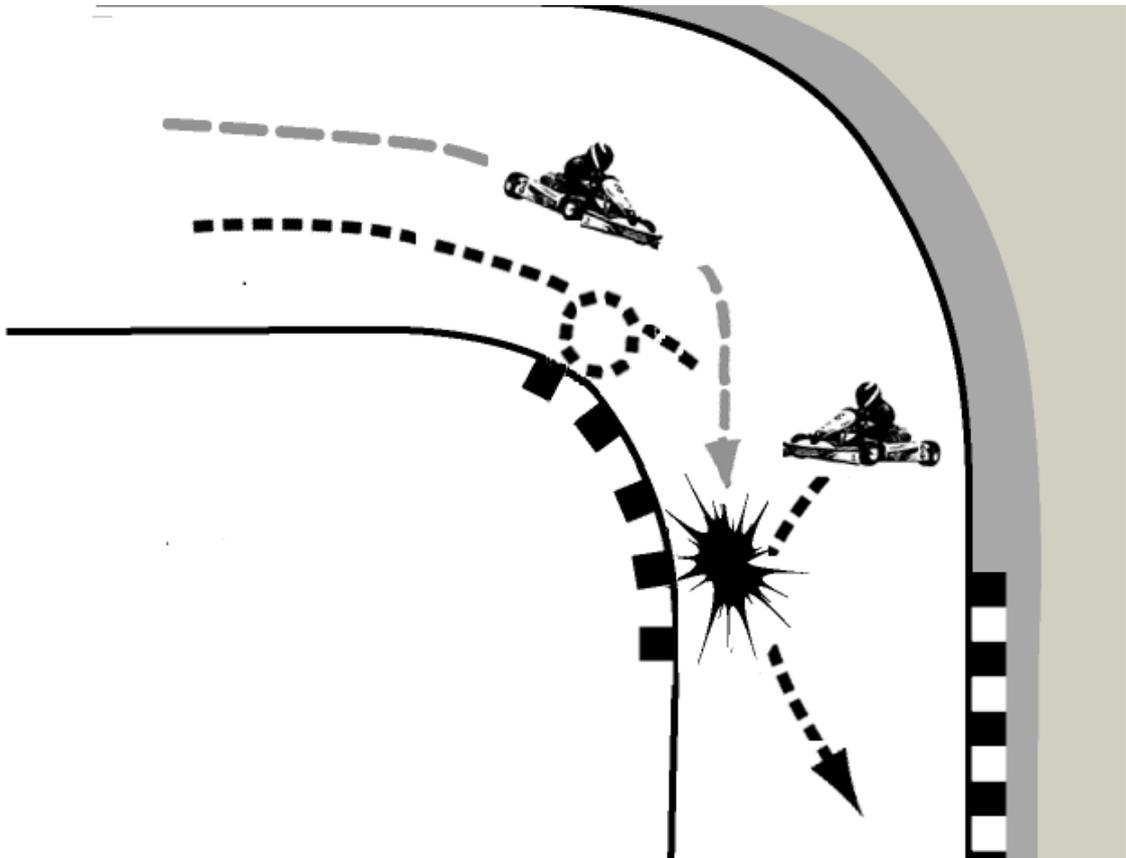
2) 前方の車両を追い越すためにラインを変更した際に、さらに追い越しをかけていた車両と接触してしまう。

・前方の車両を追い越す際は、自分自身もさらに追い越されようとしている場合もありますので十分注意してください。

また、無理な追い越しは危険ですので絶対に行わないでください。



3) スピンをしてコース上に停止後、後続車両の確認を怠り、コース復帰しようとして、後続車両と接触してしまう。



走行の注意事項を遵守し、安全に走行ください！！